

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 プラザクリエイト  
 コード番号 7502 URL <http://www.plazacreate.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大島 康広

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 黒松 達

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

TEL 03-3222-3265

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	14,651	△3.6	246	△60.9	287	△63.3	25	△96.2
23年3月期第3四半期	15,201	△8.6	629	△29.8	784	△25.1	681	△31.0

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 19百万円 (△97.0%) 23年3月期第3四半期 672百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	6.46	—
23年3月期第3四半期	158.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	13,562	3,916	28.9	1,014.23
23年3月期	11,584	4,035	34.8	1,005.92

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 3,916百万円 23年3月期 4,035百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	20.00	20.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	1.2	△330	—	△300	—	△550	—	△138.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有  
 添付資料3ページ(3)業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	4,612,086 株	23年3月期	4,612,086 株
24年3月期3Q	750,070 株	23年3月期	600,070 株
24年3月期3Q	4,003,864 株	23年3月期3Q	4,234,344 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間において、第3四半期最大の商機である年賀状プリントにつきまして当社グループの総受注枚数は、4,492万枚と既存店実績では、前年実績を確保することができましたが、店舗数が150店舗程度減少したことにより、前年同期比12.9%の減少となりました。また、首都圏を中心に優良立地における既存店舗をリニューアルしたパレットプラザ フォト&スマートフォンショップを新たに8店舗出店し29店舗となりました。

モバイル事業においては、iPhone 4Sをはじめ新機種スマートフォンを中心に販売台数が順調に推移致しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、146億51百万円（前年同期比3.6%減）となりました。利益面では、年賀状プリント収益の貢献及び諸経費の圧縮に努めましたが、上記の出店費用の負担の増加などにより、営業利益2億46百万円（前年同期比60.9%減）、経常利益2億87百万円（前年同期比63.3%減）、四半期純利益は、第2四半期において希望退職の実施に伴う特別損失などにより25百万円（前年同期比96.2%減）となりました。

セグメント別では、イメージング事業は、店舗数の減少の影響もあり、売上高113億58百万円（前年同期比7.5%減）、セグメント利益は3億98百万円（前年同期比50.4%減）となりました。

モバイル事業は、売上高26億40百万円（前年同期比11.1%増）、セグメント損益は45百万円の損失（前年同期：18千円の損失）となりました。

その他の事業は、売上高6億52百万円（前年同期比18.5%増）、セグメント損益は65百万円の損失（前年同期：19百万円の損失）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産の額は、前連結会計年度末に比べ19億78百万円増加し、135億62百万円となりました。主な要因は、売上債権等（受取手形及び売掛金並びに預け金）の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債の額は、前連結会計年度末に比べ20億97百万円増加し、96億45百万円となりました。主な要因は、仕入債務並びに短期借入金及び社債の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産の額は、前連結会計年度末に比べ1億18百万円減少し、39億16百万円となりました。主な要因は、自己株式が58百万円増加し、四半期純利益25百万円、配当金の支払額80百万円により利益剰余金が54百万円減少したことなどによるものであります。

また、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末の34.8%から28.9%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期業績見通しにつきましては、平成23年9月2日に公表いたしました業績予想を変更しております。

（平成24年3月期 通期連結業績予想値の修正）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想（A） （平成23年9月2日公表）	百万円 20,000	百万円 280	百万円 280	百万円 90	円 銭 22.43
今回修正（B）	19,000	△330	△300	△550	△138.45
増減額（B－A）	△1,000	△610	△580	△640	—
増減率（%）	△5.0	—	—	—	—
（ご参考）前期実績 （平成23年3月期）	18,773	△199	17	△162	△38.45

震災後の消費低迷の影響もありプリント需要の低迷が続くなか、第3四半期最大の商機である年賀状プリントの受注を前年実績を確保すべく取り組みましたが、年賀状プリント総受注枚数は、4,492万枚と前年同期比12.9%の減少となり、第4四半期の携帯販売の増加を見込むものの、通期の売上高が前回予想を下回る見込みであります。また、利益面では、売上高の減少及び構造改革によるスマートフォンショップなどへの転換コストが当初予想を超える負担増となるため、営業利益・経常利益・当期純利益は前回予想を下回る見込みであります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,730,515	1,971,468
受取手形及び売掛金	620,413	1,423,545
商品及び製品	878,876	1,050,151
原材料及び貯蔵品	263,866	234,434
預け金	282,758	1,531,578
その他	558,184	665,738
貸倒引当金	—	△1,104
流動資産合計	4,334,615	6,875,812
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,651,273	2,623,535
減価償却累計額	△1,885,485	△1,793,493
建物及び構築物(純額)	765,787	830,042
機械装置及び運搬具	5,921,030	5,654,280
減価償却累計額	△4,736,064	△4,792,576
機械装置及び運搬具(純額)	1,184,965	861,703
土地	1,348,624	1,368,624
その他	1,436,651	1,528,350
減価償却累計額	△1,146,764	△1,246,918
その他(純額)	289,887	281,432
有形固定資産合計	3,589,264	3,341,802
無形固定資産		
のれん	27,993	6,458
その他	408,250	426,316
無形固定資産合計	436,243	432,775
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,525,445	2,203,619
その他	1,007,136	713,313
貸倒引当金	△316,711	△16,591
投資その他の資産合計	3,215,869	2,900,341
固定資産合計	7,241,378	6,674,919
繰延資産		
社債発行費	8,215	11,852
繰延資産合計	8,215	11,852
資産合計	11,584,210	13,562,584

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	539,881	1,272,798
短期借入金	2,098,600	3,990,570
1年内償還予定の社債	60,000	100,000
未払法人税等	40,575	24,326
賞与引当金	66,380	29,833
ポイント引当金	54,400	—
その他	692,491	996,117
流動負債合計	3,552,328	6,413,644
固定負債		
社債	240,000	370,000
長期借入金	2,672,401	2,146,030
退職給付引当金	473,189	177,895
長期預り保証金	494,029	440,369
その他	116,505	97,671
固定負債合計	3,996,125	3,231,967
負債合計	7,548,453	9,645,612
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,017,880	1,017,880
資本剰余金	265,346	265,346
利益剰余金	3,167,858	3,113,488
自己株式	△395,774	△454,274
株主資本合計	4,055,310	3,942,439
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△19,553	△25,467
その他の包括利益累計額合計	△19,553	△25,467
純資産合計	4,035,756	3,916,972
負債純資産合計	11,584,210	13,562,584

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	15,201,392	14,651,955
売上原価	7,172,541	7,529,034
売上総利益	8,028,850	7,122,921
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	825,086	832,489
給料手当及び賞与	1,193,506	1,128,954
賞与引当金繰入額	36,132	25,763
雑給	1,550,494	1,317,695
賃借料	1,155,787	1,037,793
のれん償却額	34,231	23,034
その他	2,603,919	2,510,941
販売費及び一般管理費合計	7,399,158	6,876,671
営業利益	629,692	246,249
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,487	3,545
負ののれん償却額	199,483	—
協賛金収入	17,183	54,399
その他	41,723	73,898
営業外収益合計	261,876	131,844
営業外費用		
支払利息	77,141	72,976
その他	30,006	17,358
営業外費用合計	107,148	90,335
経常利益	784,420	287,759
特別利益		
固定資産売却益	26,257	20,519
貸倒引当金戻入額	1,657	—
償却債権取立益	16,283	—
受取補償金	17,000	8,993
特別利益合計	61,198	29,512
特別損失		
減損損失	49,309	73,109
固定資産除却損	39,683	—
投資有価証券評価損	—	2,130
店舗閉鎖損失	4,459	26,344
賃貸借契約解約損	17,607	—
特別退職金	—	140,609
災害義援金	—	25,500
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	28,455	—
特別損失合計	139,516	267,693
税金等調整前四半期純利益	706,102	49,578
法人税、住民税及び事業税	26,400	22,888
法人税等調整額	△1,418	819
法人税等合計	24,981	23,708
少数株主損益調整前四半期純利益	681,120	25,869
四半期純利益	681,120	25,869

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	681,120	25,869
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,356	△5,913
その他の包括利益合計	△8,356	△5,913
四半期包括利益	672,764	19,956
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	672,764	19,956
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	イメージング	モバイル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,274,204	2,376,824	14,651,028	550,364	15,201,392	—	15,201,392
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,667	539	15,206	24,610	39,616	△39,616	—
計	12,288,871	2,377,363	14,666,235	574,974	15,241,209	△39,616	15,201,392
セグメント利益 又は損失(△)	804,066	△18	804,047	△19,488	784,559	△138	784,420

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ブライダル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失(△)と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「イメージング事業」セグメントにおいて、店舗について過去2期連続赤字店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては49,309千円であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	イメージング	モバイル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,358,720	2,640,795	13,999,515	652,439	14,651,955	—	14,651,955
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22,874	567	23,442	38,630	62,072	△62,072	—
計	11,381,595	2,641,362	14,022,957	691,070	14,714,028	△62,072	14,651,955
セグメント利益 又は損失(△)	398,968	△45,279	353,689	△65,527	288,162	△403	287,759

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ブライダル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失(△)と調整を行っております。

4. イメージング事業において、デジタルプリントサービスとスマートフォンなど通信端末を取り扱う複合ショップを展開しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「イメージング事業」セグメントにおいて、店舗について過去2期連続赤字店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては70,135千円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。